

日本地質学会2013年度第3回理事会議事録

日時：2013年12月7日（土） 13：30-16：50

会場：北とぴあ 901会議室
（東京都北区王子1-1）

出席役員 理事(29名)：天野一男(16時出) 安藤寿男 石渡明 伊藤谷生(15時20分退) 市川八州夫 ウォリス・サイモン(16時半退) 永広昌之 川端清司 川辺文久(15時出) 坂口有人 斎藤 眞 柴 正博 高木秀雄 高橋正樹 田村嘉之 内藤一樹 中澤 努 西 弘嗣 久田健一郎 平田大二 藤本光一郎 保柳康一 松田達生 松田博貴 宮下純夫 村田明広 山本高司 山路 敦 渡部芳夫(15時退)

欠席役員 理事(21名)：伊藤 慎 井龍康文 太田泰弘 大津 直 小山内康人 狩野彰宏 笠間友博 清川昌一 小嶋 智 佐々木和彦 芝川明義 竹内 誠 竹下 徹 藤林紀枝 星 博幸 宮田隆夫 向山 栄 矢島道子 山口耕生 山田泰広 脇田浩二

監事(2名)：青野道夫 山本正司

その他出席者 事務局：橋辺

*成立要件：理事総数50名の過半数26名

本日の出席者 開会時26名、審議開始時 26名、休憩後再開時 27名、終了時26名で本理事会は成立。

*議決：出席者の過半数15名

*書記2名の選出：市川八州夫・藤本光一郎

報告事項

1. 理事会メール審議(2013/10/25) 議決事項、の確認、議長より報告

1) 地球全史スーパー年表(著者：清川昌一・伊藤孝・池原実・尾上哲治)の刊行について

岩波書店から、地質学会監修で出版することを全員一致で承認。

2. 執行理事会報告

1) 9月理事会以降、10月、11月執行理事会要点ほか(斎藤常務理事)

執行理事会議事録の要点が報告されたほか、地質学雑誌担当の山路理事から、特集号の提案が少なく受理原稿が減少しつつあることが報告され、改善が必要であると報告された。

3. 理事および委員会等報告

1) 運営財政部会報告(西理事・山本理事)

今年度の財政見通しについて報告された。年会収支は若干の黒字になる見込み。

2) 行事委員会報告(星理事 書面報告)

行事委員の交代が報告されたほか、仙台大会の反省点の取りまとめ、来年のJpGU大会の国会関連セッションの提案、鹿児島大会の準備状況、IGCP608

「白亜紀のアジア-西太平洋地域の生態系システムと環境変動」(代表 安藤理事)などについて報告された。

3) Island Arc 編集委員会報告(代 山路理事)

順調な出版状況であること、2014年4月よりExecutive Editorが原英俊会員から板木拓也会員に交代することが報告された。

4) 125周年事業準備委員会報告(宮下理事)

5) 各賞選考委員会報告(永広理事)

・各賞の推薦応募は11月末日で締め切られ応募数は以下の通りであった。

学会賞 5件 国際賞 1件 小澤賞 3件 研究奨励賞 6件(2件重複あり、対象者5名) 論文賞 5件 小藤文次郎賞 2件 学会表彰 2件(対象者重複につき、1名)

・学会賞・国際賞・小澤賞の選考のため、各賞選考検討委員会の設置が報告された。

6) 代議員選挙結果報告(選挙管理委員会、代 斎藤常務理事)

・現在会長・副会長への意向投票中、理事の選挙告示1/15、立候補受付1/20~2/7

7) 環境地質部会報告(田村理事)

環境地質部会が共催した研修会やシンポジウムについて報告された。

4. その他

1) 大韓地質学会招待訪問報告(石渡会長)

2) 2015年信州大会の会場について(保柳理事)

会場として予定していた共通教育棟が工事で使用できないために、LOCで信州大学内を中心に他の会場を検討していることが報告された。

審議事項

(以下の議事は松田理事会議長により進行)

1. 鉱物資源部会の設立について(松田理事会議長)

鉱物資源部会(代表発起人 加藤泰浩会員)の設立趣意書と規則について説明があり、拍手により設立が承認された。

2. 名誉会員推薦委員会、理事会推薦委員1名の選出について。(斎藤常務理事)

階層別委員候補者4名(官公庁 栗本史雄会員、小中高教員 小尾靖会員、会社 松浦一樹会員、大学 竹内誠会員)が提案され、拍手により承認された。

理事会推薦委員として宮下理事を選出し、拍手により承認された。

3. 口絵の規定変更にもなう地質学雑誌投稿編集規則の改正(山路理事)

口絵の説明内容に新規性は必須ではないということをも明確化するための改正案が提案され、拍手に

より承認された。

4. 国立公園地質リーフレットシリーズ，富士山・青木ヶ原たんけんマップの出版について（保柳理事）

保柳理事より，校了としたが，体裁面に関する執行理事会からの意見を受けて改めて修正を要請するとの報告があり，その提出を受けてメール審議もしくは4月の理事会で審議することとされた。なお，著者の一人高橋理事から，対象となる読者を想定した結果，現状の仕上がりになっているとの説明があった。

5. 来年度の事業計画基本方針（案）について（石渡会長）

今年度の総括とそれに基づく来年度の事業計画基本方針案が報告された。ジオルジュを核とした広報活動や「地学基礎」の開講のための地学教員の採用増などについて質疑が行なわれた。既往出版のジオ

ルジュをまとめた本の出版や，ジオルジュの読者が伸びていないことから，読者拡大や定価についての意見があった。

6. 125周年記念行事についての検討（宮下理事）

準備委員会で検討されたスケジュール案が報告された。2014年総会で具体的な基本方針を確立することを目指していく。通常の総会・年会と記念式典の実施のタイミングを早急に検討すべきであると指摘された。

7. 総会の日程の決定

2014年5月24日（土）に総会を開催することを決定し，拍手により承認された。

2014年1月15日

（以下 理事氏名・押印の掲載省略）